

「朝食プロバイオティクスヨーグルト BifiX」 に係る食品健康影響評価について

1 経緯

「朝食プロバイオティクスヨーグルト BifiX」については、平成 24 年 8 月 31 日付けで、*B. lactis* GCL2505(BifiX)を関与成分とする特定保健用食品の表示許可申請がなされたものである。

今般、消費者委員会新開発食品調査部会新開発食品評価調査会での審議が終了したことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 3 項及び健康増進法に規定する特別用途表示の許可等に関する内閣府令（平成 21 年内閣府令第 57 号）第 4 条第 1 項の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

2 評価依頼製品の概要

(1) 製品

- ① 商 品 名：朝食プロバイオティクスヨーグルト BifiX
- ② 食 品 の 種 類：はっ酵乳
- ③ 関 与 成 分：*B. lactis* GCL2505 (BifiX) 10 億個以上
- ④ 一日摂取目安量：100 g
- ⑤ 特定の保健の用途：腸内環境を改善し、おなかの調子を整える

(2) 関与成分

B. lactis GCL2505 (BifiX) は、*Bifidobacterium animalis* subsp. *lactis* に属する菌株である。

(3) 作用機序

ヒトを対象とした試験により、*B. lactis* GCL2505 が生きた状態で腸まで到達することによって、腸内の総ビフィズス菌数およびビフィズス菌占有率が増加し、腸内環境を改善することで、排便が促進されることが示唆された。

(4) 有効性

便秘傾向を有する健常成人 62 名を対象に、プラセボ対照二重盲検ランダム化クロスオーバー法による比較試験を実施した結果、申請食品の摂取期間の排便回数及び排便量は、対照食品の摂取期間の排便回数及び排便量と比較して有意な増加が認められた。

3 今後の予定

食品安全委員会の食品健康影響評価結果を受けた後に、消費者委員会新開発食品調査部会において審議する予定である。